

## 危険物取扱者 [乙種・性消(第4類危険物)・正誤(8)]

---

<一問一答>

正しい文章には○を、誤っている文章には×を、それぞれ記号で答えよ。

- (1) 二硫化炭素の引火点は常温以下である。【 】
- (2) トルエンは水より重い。【 】
- (3) エチレングリコールは水に溶ける。【 】
- (4) 第4類の危険物を配管で送油する場合は流速をなるべく遅くする。【 】
- (5) 酸化プロピレンは、不活性ガスを封入し、銅や銀製の容器に保存する。【 】
- (6) ベンゼンの融点は5.5℃である。【 】
- (7) アセトンは特有の臭気を有する。【 】
- (8) 自動車ガソリンは空気より3から4倍重い。【 】
- (9) 酢酸エチルは果実臭を有する。【 】
- (10) メタノールの引火点は0℃以下である。【 】
- (11) エタノールは無色透明で芳香がある。【 】
- (12) 第2石油類の発火点は100℃を超える。【 】
- (13) クロロベンゼンはアルコールに溶けない。【 】
- (14) アクリル酸の融点はおよそ14℃と高いため、通常は凍結して保管する。【 】
- (15) 重油は種類により引火点が若干異なる。【 】

## 危険物取扱者 [乙種・性消(第4類危険物)・正誤(8)]

<一問一答>

正しい文章には○を、誤っている文章には×を、それぞれ記号で答えよ。

- (1) 二硫化炭素の引火点は常温以下である。 【○】  
特殊引火物。引火点は-20℃以下。
- (2) トルエンは水より重い。 【×】  
比重0.9で水より軽い。
- (3) エチレングリコールは水に溶ける。 【○】  
水に溶ける。
- (4) 第4類の危険物を配管で送油する場合は流速をなるべく遅くする。 【○】  
流速を遅くし、静電気の発生を抑制する。
- (5) 酸化プロピレンは、不活性ガスを封入し、銅や銀製の容器に保存する。 【×】  
銅や銀等の金属に触れると重合が促進される。
- (6) ベンゼンの融点は5.5℃である。 【○】  
融点は5.5℃である。
- (7) アセトンは特有の臭気を有する。 【○】  
特有の臭気がある。
- (8) 自動車ガソリンは空気より3から4倍重い。 【○】  
空気より3から4倍重い。
- (9) 酢酸エチルは果実臭を有する。 【○】  
果実臭を有する。
- (10) メタノールの引火点は0℃以下である。 【×】  
引火点は11℃である。
- (11) エタノールは無色透明で芳香がある。 【○】  
無色透明で芳香がある。
- (12) 第2石油類の発火点は100℃を超える。 【○】  
発火点は100℃を超える。
- (13) クロロベンゼンはアルコールに溶けない。 【×】  
アルコールに溶ける。
- (14) アクリル酸の融点はおよそ14℃と高いため、通常は凍結して保管する。 【×】  
凝固させないように保管する。
- (15) 重油は種類により引火点が若干異なる。 【○】  
種類により引火点が若干異なる。